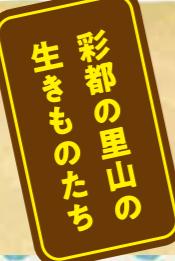


さいと まちねた



わたしたちのまちで行われているボランティア活動やまちの情報を紹介する「さいとのまちねた」コーナーです。
冬の鉢伏山には、寒さをものともせずに活動している生きものがいます。
今回は、「鉢伏山森づくりの会」が彩都の里山に生きる鳥たちを紹介します。

鉢伏山周辺の鳥たち

彩都の里山・鉢伏山の生きものを紹介するシリーズ。

山道を歩いていると、よく鳥の声を聞き、鳥の姿を見ます。

私たちが近づけない木の上や水辺で獲物を狙い、ときには庭にやってきて餌を探す鳥たち。

温暖化とはいって、鉢伏山に雪が舞う日もあります。

冬しか姿を見せない鳥もいれば、年中見られる身近な鳥もいます。

野生の動植物に詳しい「鉢伏山森づくりの会」の前田誠祥さん（岩坂自治会副会長・大阪学院大学高校教諭）の写真と解説で、空を飛び水に泳ぐ鳥たちに接近してみましょう。



ハシビロガモのメス

冬季に越冬のため飛来(冬鳥)。和名の由来は幅広いシャベル型の嘴(くちばし)による。



カワウ

「河」に生息する「鵜」からの由来。ちなみに、「鵜飼」で使うウは、ウミウ!



キセキレイのオス

河川の上流に多い。「チチン、チチン」と地鳴きする。さえずりは、「チチチチ」。



ジョウビタキのオス

冬鳥で、平地から山地、農耕地、公園、河原に生息する。蛾を捕まえて得意顔!



アオサギ

本州、四国で留鳥(周年生息)。養殖魚や庭池の金魚を食べるため、害鳥とみなされる。オイカワをぱくり、今日の御馳走!



ダイサギ

サギのうち羽が白いものを白鷺と呼ぶ。ダイサギ・チュウサギ・コサギ・アマサギの4種類。



カルガモ

本州以南では留鳥(周年生息)。



コガモ

冬鳥として全国に飛来する。市街地の河川や公園の池などでも観察される。



セグロセキレイのオス

普通に見られる留鳥、水辺を好む。さあ、水浴びだ!



スズメ

ユーラシア大陸の広い範囲に生息する。人家の近くに生息する小鳥。



ヒヨドリ

ごく普通に見られる留鳥。里山や公園、市街地の樹木のある環境を好む。鳴き声は「ヒーヨ!ヒーヨ!」。この鳴き声から和名がついた。



キジバト

留鳥として平地から山地にかけて生息する。市街地にも見られる。オスのさえずりは「デーデーボッパー」と古来より有名である。

「鉢伏山森づくりの会」ボランティア募集中!

活動日:毎月第2・第4土曜日午前中時間があるときだけの参加でOK!

森づくり・山林整備に興味のある未経験者歓迎!

連絡先:090-1898-8379 真並(しんなみ)までお気軽に!
ホームページ <https://www.saito-machikyo.com/鉢伏山/>

GOOD DESIGN AWARD
2018年度受賞



あけまして
おめでとうございます

だより
まちづくり
さいと

Vol. 11
令和4年1月

だ
ま
さ
よ
づ
く
り



彩都西小学校区
まちづくり推進協議会



だ
ま
さ
よ
づ
く
り

彩都西自治会協議会



会長 あいさつ

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた方々には心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者の皆様をはじめ、感染拡大防止にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻りますよう強く願っております。

皆さまの地道な感染症対策やワクチンの接種も進み、昨年末にはようやく収まってきたかと思われましたが、新年を迎える「オミクロン株」がこれまでにない速さで感染拡大し、大阪府では再び「イエローステージ(警戒)」となりました。引き続き、新型コロナウイルスと共に存するしかない現状、いわゆる「W i t h コロナ」におきましては一人ひとりが正確な情報・事実のもと、適切な予防を行い、自分自身と周りの人を守っていただきますよう、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

彩都西小学校区まちづくり推進協議会(まち協)は、今年も構成団体が住み良いまちづくりをめざして横のつながりで集まり、情報交換、まち全体で取り組むべき課題や問題の協議、さいとまちづくりだより、ホームページからの情報発信および各種イベントへの支援を行い、彩都西まちづくり憲章、2018グッドデザイン賞に恵じない持続可能なまちづくりを推進してまいります。

彩都西小学校区まちづくり推進協議会(まち協) 会長 松本 和久

感染を防ぎ、新たな日常を生きるために

正確な情報、事実のもと、適切な予防を行い、
自分自身と周りの人を守りましょう。

- 密集・密接・密室を避ける
- 安全な距離を保つ
- こまめに手を洗う
- 室内換気と咳エチケット
- 接触確認アプリをインストール



彩都西小学校区まちづくり推進協議会ホームページでは、まちの最新情報をご覧いただくことができます。

<https://www.saito-machikyo.com/>



さいとまちづくり

会長 あいさつ

あけましておめでとうございます。

平素は、自治会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

一昨年よりのコロナ禍の影響により、彩都西自治会協議会の定例会が開催できない月が多くありました。メール会議で活動を維持継続し、防犯カメラ増設箇所の決定、彩都西部地区開発の安全対策、彩都やまぶき交差点の渋滞解消対策、道路区画線の補修、駐輪場の増設、暴走族対策等の諸問題を協議し、関係各所に対策実施への対応を要望しました。

今後も、会員相互の親睦を深め、相互扶助により市民生活の向上を図り、明るい住みよいまちとすることを目的として、彩都西まちづくり憲章を遵守し、一致団結して地域の諸問題に取り組んでまいります。

彩都西自治会協議会 会長 松本 和久

彩都西自治会協議会(14自治会)

- | | | | |
|-------------------|-------------------|----------------|-------------------|
| ● ジオ彩都みなみ坂自治会 | ● ガーデンビレッジあさぎ自治会 | ● 彩都あさぎ6丁目自治会 | ● 岩阪自治会 |
| ● 彩都あさぎ自治会 | ● 彩都あさぎ4丁目自治会 | ● ジオ彩都のぞみ丘自治会 | ● 彩都やまぶき3丁目自治会 |
| ● ア・ディ彩都団地管理組合自治会 | ● 彩都あさぎ5丁目南自治会 | ● 彩都やまぶき4丁目自治会 | ● ジオ彩都プレミアムテラス自治会 |
| ● シエリア彩都自治会 | ● グランドパレス彩都あさぎ自治会 | | |

彩都西自治会協議会よりのこれまでの要望事項

これまで会員各位のご尽力により、当初からの要望でありました中学校の早期開設、市役所方面への路線バスの運行、コミュニティセンター・図書館の開館、郵便局の開設、危険箇所の信号機・横断歩道の設置、警察官立寄所および防犯カメラの設置・稼働が実現しました。しかし、住民の悲願である交番設置につきましては、各自治会長の署名・捺印をいただきました「設置要望書」を大阪府公安委員会に毎年提出しておりますが、まだハードルが高く、更に多くの会員の総意が必要です。

よりよいまちづくりのため、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。





彩都西地区福祉委員会

ご挨拶

昨年に引き続いだコロナ禍で迎えるお正月、皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナの変異株でこれ以上、ギリシャ文字の勉強をせずに収束することを願っております。

当福祉委員会は感染防止対策に留意しつつ、今年も「ふれあい・えがお・さいと」を合言葉にまち協の構成団体とも連携し、活動してまいります。皆様のご支援とお気軽な参加を宜しくお願いします。

また、リタイヤの有無に関わらず「地域デビュー」をめざしたい方は、当委員会の活動が最適です。お近くの委員までお気軽に声をかけてください。

彩都西地区福祉委員会
委員長 川口 敏之

福祉体験学習

茨木市社会福祉協議会との共催で、11月5日に彩都西小学校3年生4クラス120名の皆さんと福祉体験学習を行い、私たちも子ども達の“学び”的お手伝いをしました。

「車いすで生活されている方の気持ち、自分たちの住む彩都西の良いところ、子ども達を見守る地域の方を知る」をテーマに、私たちと一緒に車いすに乗って、彩都西の街を探しました。

子ども達からも「車いすで生活している方も住みやすい街だと思う」「困っている人がいたら助けてあげたい」と多くの気づきがあり、“みんなで一緒に考える”今回の学びを大切にして彩都西で大きく育ってほしいです。民生児童委員の方や「常清の里」のコミュニティソーシャルワーカー田村さん、ご協力ありがとうございました。



敬老会

第17回敬老会は、9月19日に彩都西小学校で開催の予定でしたが、新型コロナの影響で昨年に引き続き、中止になりました。

彩都西中学校吹奏楽部の生徒さんの楽しい演奏やイベントを楽しみにされていた方には残念でしたが、一日も早くコロナ禍が収束して皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

629名のご招待対象者様には、福祉委員より8月下旬に、ご出席のお土産に代えて、商品券(写真)ならびに真空パックタオルとマスク(写真)を、中止案内状とともに届けました。これからもご健康でお過ごしください。



敬老会のお祝い品 封入作業の様子

**令和4年度の招待者対象年齢は73歳以上
(昭和24年9月16日までに生まれた)の方です。**

賛助会員の募集

2022年度 茨木市社会福祉協議会「賛助会員」の募集を2月過ぎから行います。

賛助会費は福祉活動を行うための貴重な財源となっています。

皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

個人会費 1口 … 年額 500円
特別会費 1口 … 年額 1000円
法人会費 1口 … 年額 5000円
(何口でも結構です)



彩都西地区福祉委員会キャッチフレーズ

ふれあい えがお さいとにし

いきいきサロン

長い間自粛していましたが、今年度はじめてのサロンを12月16日に開くことが出来ました。皆さんマスク姿ですが、久しぶりにお会い出来て大変嬉しそうでした。

講座は「はつらつ体操」です。タオルを持っての運動と「愛燐燐」や「大阪ラブソディー」の曲に合わせて体操し、思いっきり頑張ると背が少し伸びるようでした。

その後は、集中力がつくbingoゲームを楽しみました。



タオル体操 背筋を伸ばします リズム体操 リズム・バランスを鍛えます



はつらつ体操 元気に春らせる体力をつけます ビンゴゲーム リーチ!



ビンゴゲーム 景品

子育てサロン(いっしょにあそぼう)

「お久しぶり～」の声でスタートした「いっしょにあそぼう」。コロナ禍で2年近く自粛しておりましたが、万全の感染予防対策を行っての再開です。子どもさん方も保護者の皆様も日々の保育士さんの明るい声に心弾ませておられる様子です。「みんなと会えて嬉しい！」そんな雰囲気に包まれた会場です。

季節の工作作り。12月はカレンダー。子どもさんの手型や足型が押された記念のカレンダーがお土産です。保健師さんに身長・体重を測ってもらって成長を確認。日ごろの健康面の心配事も相談できます。ぜひご参加ください。



それ、おもしろそう



カレンダー作成中

どっちかな？



手作りカレンダー 手型・足型付けて

身長体重測定 大きくなったかな

収穫祭

今年こそはみんなで大きなサツマイモを掘りたいと、5月5日に農園部会役員が苗を植えるための準備作業を行いました。切ワラや米ぬかを肥料として畠を立て、5月9日には苗を200本植え、以降手入れを怠らず世話をしました。

楽しみにしていた10月10日の収穫祭は、残念ながらコロナ禍に配慮して子ども達を交えてのイモ掘りの部分は自粛しましたが、少量残したイモ畑で生育状況を説明しつつ事前に収穫したサツマイモをお配りしました。

来年こそは、農園に子供たちの歓声が響くようにと願っています。お手伝いくださった皆様、ありがとうございます。



収穫祭



力を合わせた皆さん

本年度、下記の行事は中止しました

●コミセンまつり ブース内で広報活動パネル展示

●ふれあいサロン(彩都夏まつり)ブース内で休憩スペースと冷茶提供



彩都西地区自主防災会



自主防災会からメッセージ

平素は自主防災会の活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナウイルスについてはだいぶ落ち着いてきてこのままでいってくれたらというところで新株確認の報。なかなか安心して過ごせるようにはなりませんね。

しかしながら、地震等の災害はいつ起こるかわかりません。今年も防災訓練として、このような感染症の影響下での避難所開設を実施いたしました。また、普段あまり意識しないであろう防災について年に一度でも考えていただきたいと思い、自治会員の皆様に啓発資料を配布しております。これを機にご家族単位で災害時の行動確認や平時からの備えについて話し合っていただけると幸いです。

彩都西地区自主防災会
会長 鈴木 希



画像はイメージです

令和3年11月28日(日) コロナウイルスを考慮した防災訓練を行いました

今年も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、催事諸行事が中止となっていましたが、自主防災会は防災訓練として11月28日に茨木市彩都西小学校、茨木市危機管理課、防災役員、ご協力団体専門委員のご協力のもと、避難所開設準備訓練を実施致しました。

また訓練に先立ち各自治会代表委員様に各自治体単位での防災訓練に活用していただくべく資料を配布しました。

参加された皆様方のお陰で予定通りに終えることができました。ありがとうございます。今後とも防災訓練にご協力・ご支援のほどよろしくお願い致します。

感染症に対応した避難所開設について

防災役員・地域諸団体の専門委員・市役所職員の32名が参加しました。午前9時に彩都西小学校防災倉庫前に集合し、①検温訓練 ②避難所受付訓練 ③避難所内区分訓練 ④簡易トイレ確認訓練 ⑤段ボールベッド確認訓練 ⑥備品内容・資機材確認訓練 ⑦ゾーニングシートに基づいたエリアの確認訓練を実施しました。

訓練を通じて各種資機材の格納場所や資機材の活用方法の確認、今後スタンダードになると想定される避難所内分け・ゾーニングについての習熟等参加者全員が全ての訓練を真剣に取り組んで頂き、今後の避難所開設に有用な訓練になったと思います。



令和3年の避難所開設の実績

地区合同訓練について緊急事態宣言は解除されたものの、3密回避の観点から自治会員参加の地区合同訓練は中止しました。

しかしながら、平時からの防災意識の向上、啓発を兼ねて防災に関する資料の配布を行いました。ぜひこの機会に防災について考える契機としていただくよう各自治会内の周知と働きかけをお願いいたします。

大雨警報発令 避難者・無し	5/20~21
大雨警報発令 避難者・無し	7/7~8 開設・防災会2名、市職員2名
大雨警報発令 避難者・2名	8/13~14 開設・防災会4名、市職員4名
大雨警報発令 避難者・11名	8/14~15 開設・防災会4名、市職員4名



避難情報の表現変更について

令和3年5月20日から避難情報についてレベル1(早期注意情報)からレベル5(緊急安全確保)までの5段階表現に変更されています。高齢者や障がい者等避難に時間のかかる方についてはレベル3(高齢者等避難)で、その他の方もレベル4(避難指示)では危険な地域から必ず避難することとなっています。詳しくは内閣府(防災担当)のホームページ等をご参照ください。

彩都シニア俱乐部「き・ら・り」



当俱乐部は、彩都に居住されるシニアが、多くの活動を通じて同じ彩都に居住する人達とのつながりを密にし、日々の生活を楽しむことを目指しています。その結果として心身に良質な刺激が得られ、健康が維持され健康寿命が延伸されることも1つの期待です。しかしながら、この1年8ヶ月は本来の活動が不可能な状態が永く続きました。多くの会員が新ためて当俱乐部の存在を認識する機会となつたとも考えられます。ここで、当俱乐部の活動が及ぼす効果的かつ素晴らしい影響を、他の研究結果と関係付けてみたいと思います。

広いネットワークでの生活が心身の健康を促進させる!!

パークマンとサイムの研究(USA ハーバード大学 Dr.リサ・パークマンとDr.レオナード・サイムの「アラメダ」の研究)では、広いネットワークの中で生活する習慣が健康な生活を導くと報告しています。ネットワークとは、多くの人の交わりを意味しており、言わば仲間との付き合いと考えられます。

①サロンへの参加の効果

ネットワーク生活の1つの例として、5年間の追跡調査では、サロン(例えば、憩いの場、caféなど)への参加者は、不参加の人達と比較して約50%の割合で要介護になりにくいとの結果を述べています。これは、人との会話を通じて精神が刺激される効果が健康を維持する効果に繋がると言えます。また、同様にサロンへの参加者は、7年間の追跡調査では、認知症の発症率が、30%減になり、これも人との交流の効果を意味しています。



感染対策下での憩親

②笑いの効果

ネットワークへの参加は、おのずと会話の中で“笑う”機会を作ってくれます。勿論、人との交流は、時には人との軋轢を生じさせる場合もありますが、少しのストレスは、良い刺激に生まれ変わりプラスの効果を發揮させます。この研究では、毎日1回以上“笑う”こと持てる人は、一度も笑わない人と比べて1.5倍の健康感持てるようになり、“笑い”的効果が認められています。



③ボランティアへの参加の効果

ネットワークへの参加の代表例は、ボランティアとしての活躍ですが、このボランティアへの参加は、健康への確かな効果が認められており、参加回数に比例して、認知機能の低下が大きく減少すると報告されています。
まさに、当俱乐部の活動の成果を、裏付ける研究と言えます。

彩都シニアクラブ「き・ら・り」は
設立16周年を迎えました!!

以下、当時の発足会資料より抜粋転用

【会則前文】 2005年 11月 3日

2004年4月、大阪の北の山麓の一角に新しいまち“彩都”が誕生しました。異なる地域からさまざまな人たちが思いと夢を彩都に運び、新しい家で、新しい暮らしを始めました。今まで見も知らなかつた人同士の付き合いが、まちのあちらこちらで始まりました。そんな付き合いが折り重なりまちづくりもゆづくりと始まりました。

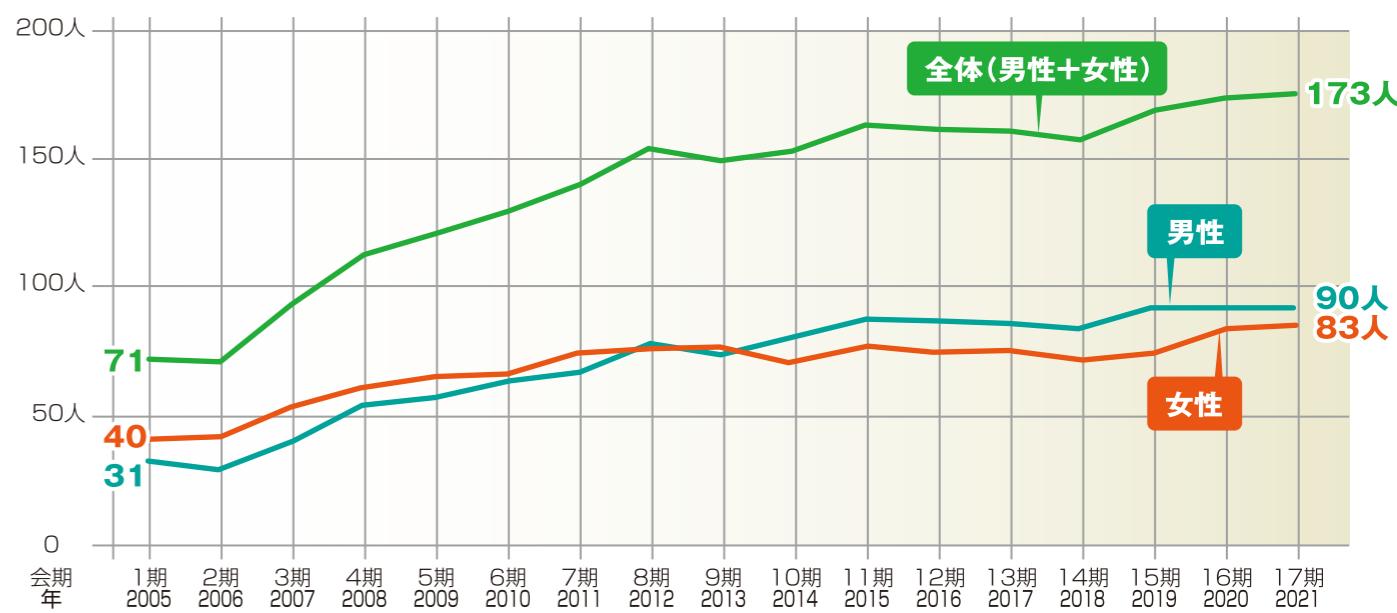
乳幼児、児童、生徒、学生、青年、子育て世代、壮年、熟年、高年者。まちは世代が織りなす劇場です。世代間の味わいある連携と世代を超えた温かな一體感を大事にしたいものです。そこで、彩都のシニア(熟年、高年者)は、良質な住環境の維持に努めるなかで自らの生活を生き生きと楽しむために今日、彩都シニア俱乐部「き・ら・り」を発足させます。



「遊ぶ・学ぶ・集う・語る・見る・参加する・体験する・創る・動く」をモットーに
平成17年度(2005年)事業計画

	内容	場所	講師	参加人数
6月	講演会 「茨木ってどんなまち」	まちづくり館 会議室	佐藤 真生 氏 ふるさと茨木連帯	36名
8月	ハイキング 「キリストンロード緑陰散策」	磨崖仏・竜王山荘 キリストン博物館	牧 彰 氏 梅花女子大非常勤講師	24名
9月	お茶席と食事会 「お月見の夕べ」健康講座	ジオ彩都みなみ坂 キッチンスタジアム	山口 一枝 先生 (お茶席)	34名
11月	「き・ら・り」発足記念講演会 —健康講話—	まちづくり館 会議室	南 友策 先生 (南医院)	50名

会員数の推移 2021年4月1日



CHEERFUL FACES ARE BACK!

元気な顔が戻ってきた！

緊急事態宣言解除! それ行け!
実行委員が一気に動きました。

昨年10月に解除されてから、短い時間の中で問題をクリアし、様々な事を決定し、ようやくこぎつけた開催日。手探り状態の中、いたらない部分はシショウやちょボラさんが助けてくださいました。子どもたちも協力してくれました。大人も子どもも、参加者全員とても良い顔でした。来年からという選択もある中、思い切って開催して良かったと思えました。
今できることをやろう。



再開初日の朝、虹が出ました。



1~3月の開催において新型コロナの感染状況により
緊急に開催を中止する場合があります。ご理解の程よろしくお願ひいたします。
1~2年生の令和3年度の登録は3月末で解除となります。
令和4年度は全学年にて登録会を開催予定です。

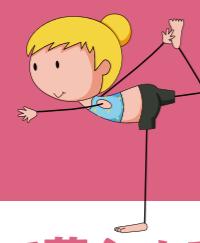
ホウカゴクラブさいとにしについて
彩都西小学校区まちづくり推進協議会の
ホームページもご覧ください。

さいとまちづくり



だ
さ
い
と
ま
ち
づ
く
り

彩都西小学校PTA



子どもたちが安心して暮らせるまちづくりを。

彩都西小学校PTAは新しい生活様式に即した対応を行いつつ、学校に通う子どもたちが、安心して学校生活を送れるよう、各委員会・ボランティアの方々と日々、力を合わせて楽しく活動しています。彩都西小学校PTAでは、各委員会の他に様々なボランティア活動を行っています。感染防止に気を付つつ、子どもたちに喜んでもらえるように皆さんが一生懸命に考えててくれています。そんな素敵な彩都西小学校PTAの委員活動と各ボランティア活動をご紹介します!



～各委員会の紹介～

学年委員会

クラス写真の配布活動は、学年委員が担当しています。撮影に関しては先生方にご協力を頂いていますが、学年委員が一つ一つ手作業で大切に封筒に入れてお届けしています。クラス写真が成長の思い出となりますよう頑張っています。その他には、親子親睦会やセアカゴケゴモ駆除も行います。



広報委員会

広報委員会では、今年度第47号を発行しました。コロナの影響があっても学校では工夫をして先生方・子ども達が新しい日常を楽しんでいる様子をお伝えしたいと思い、委員の皆さんと一緒にオンラインのイベント計画に着手しています。



文化委員会

昨年同様今年もまた夏祭りが中止になりましたが、文化イベントだけはこのコロナ禍の中で安心安全に、児童の皆さんに楽しんでいただきたいと思いますを、という思いで、昨年と同じオンラインのイベント計画に着手しています。



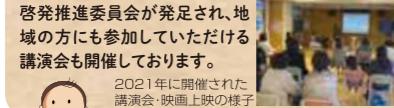
地区委員会

地区委員会では、児童の安全確保のため、毎月一度の要点監視、おかえり当番、110番のプレート掲示のお願い、飛び出し口の設置や点検・修理などの活動を行っています。地区児童会では、登下校時の危険箇所の説明・引率を行い、通学路の安全確認をしています。



人権環境委員会

人権環境委員会では教育環境と人権意識向上のため、給食試食会・校内大掃除や講演会などを行っています。今年度はコロナの影響を大きく受けましたが、先生方・保護者・様々な方々のご協力のもと活動しております。また今年度より彩都西地区人権啓発推進委員会が発足され、地域の方にも参加していただける講演会も開催しております。



PTA役員会

PTA役員ではコロナの状況に応じて、子どもたちの健やかな成長の支援ができるように日々活動しています。仕事や幼稚園児がいるメンバーもいるなか、それぞれができる事をできる時間に助け合いながら活動を行っています。



～各ボランティア団体の紹介～

読み聞かせ

今年度も録画による読み聞かせとお便りの発行をしています。1学期は読み聞かせメンバーが平和に関する絵本を、2学期は先生方の「子どもの頃に出会った記憶に残る絵本」を紹介します。学校HPにも掲載中です。



家庭教育学級

家庭教育学級では、学級生同士の交流や自身のリフレッシュなど、楽しみながら学ぶ講座を企画・開催しています。



パネルシアター

今年度は活動しておりませんが、通常では低・中学生には歌や手遊びが入った楽しいお話し、高学年には真っ暗な部屋で浮かび上がる絵が幻想的で迫力あるお話しを、仲間と趣向を凝らしながら各学年の児童に一年一回のペースで上演しています。特別な技術は必要なくみんなで作りあげていく楽しさがあり、毎年度始めにメンバー募集の案内をしています。



ホウカゴクラブ さいとにし

緊急事態宣言が解除されると同時に開催に向け猛スピードで準備し、再開することができました。今できることが明日にはできなくなるかもしれないこの状況で、できることを常に考え実行していきます。皆さんと一緒に考えていただけませんか。



お知らせ

今年度も引き続き「みまもりパトロールのプレート」を自転車のカゴに取り付けてくださる方を募集しています。

防犯意識を高め、防犯の抑制効果をねらい、子どもたちを見守ることが目的です。お申し出いただければ無料で配布いたします。みなさんご協力おねがいします。



各ボランティアのお手伝いにご協力をお願いします。ボランティア活動にご興味のある方は、ぜひ一度見学にお越しください!
ご協力いただける方は彩都西小学校までお電話ください
072-641-2481



民生委員児童委員・主任児童委員

コロナとうまく付き合い、ニコニコマスクを模索して、地域住民のために頑張るつもりです。

阿部 修二
(やまぶき1丁目・3丁目担当)

地域の大掃除が一年ぶりにありました。ご近所のお子さんたちの身長がすぐ伸びていて、成長の早さに驚きました。ちょっと嬉しい一コマでした。

中川百合子
(あさぎ2丁目(アディ)・3丁目担当)

今日のマスクの色を選ぶのもすっかり日課になりました。今年こそ平穏な年になると願っています。彩都の寒さは身に染みますが、春の待ち遠しさはそれが故ですね。みなさま、ご自愛ください。

鈴木美也子
(あさぎ4丁目・6丁目担当)

やはり顔を合わせてお話をすることはいいですね!地域ではいろいろな行事やイベントが再開されてきています。個人でも感染予防をされた上でご参加ください。

池 愛寿
(彩都西小学校区主任児童委員)

万福新香



令和4年!
今まで続くマスク生活。
ワクチン3回接種して、
マスクの取れる日常生活を取り戻そう!

仲 浅雄
(岩阪担当)

ようやく皆様とお会いできるようになってきました。コロナが収まって、以前のように語り合えることを願っています。

松田 幸子
(あさぎ1丁目・2丁目(アディ以外)担当)

ウイズコロナ生活で対面での交流はなかなか難しい日々ですが、映像や文書や声で温かい心を届ける思いやりの交流を続けて豊かな生活を送りましょう!

三戸 静子
(やまぶき2丁目・4丁目・5丁目担当)

昨年はほとんど一年を通じて、コロナウィルス感染予防にかかる日々となってしまい、人との触れ合いに関わる全ての人々に試練の一年となりました。今年こそ安心・安全で健やかに過ごせる一年となり、「新しい生活様式」の中で地域福祉や子育て支援に取り組み、「新しい地域の暮らし」を築いていく一助になりたいと思います。

民生委員・児童委員、主任児童委員に相談したいときは

民生委員・児童委員・主任児童委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られます。生活のこと、子どものことなどで相談のあるときは、民生委員・児童委員・主任児童委員にお気軽にご相談ください。なお、地域担当の民生委員・児童委員・主任児童委員の連絡先等については、地域福祉課にお問い合わせください。(茨木市健康福祉部 地域福祉課 TEL:072-620-1634)



こころの健康が気になる時には…

茨木市保健医療センター

072-625-6685

こころの耳 右のQRコードからアクセスできます。



茨木市相談機関への道しるべ



子ども・若者や保護者の支援に関わる機関・団体を紹介します。「外に出ること」、「人と話すこと」、「学校に行くこと」、「将来のこと」、「働くこと」、不安なこと話してみませんか?



だ
よ
り
ま
さ
づ
く
り
さ
い
と

彩都西コミュニティセンター
管理運営委員会



年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

地域の皆様におかれましては、新春の輝かしい年を迎えたこととお喜び申し上げます。

一昨年から続くコロナ禍で、臨時休館や時短および様々なイベントの中止もあり、十分にご満足いただけるような活動が出来ておりませんでしたが、今年は工夫しながら前を向いていきたいと考えております。その皮切りと致しまして、ウィンターコンサートの開催を企画させて頂きました。

また、当館は地域のみなさまに支えられ、開館10年となりました。これも、ひとえに皆さま方のご支援ご協力の賜物とあらためて厚く御礼申し上げます。今後もお気軽に活用いただけるコミセンになれますよう努力してまいります。

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさつとさせて頂きます。

彩都西コミュニティセンター管理運営委員会 委員長 山本 茂朋

ウィンターコンサートを開催します

昨年は、コロナ禍のため中止にしましたウィンターコンサートを今年は開催します。

新しい年を華やかな気分でスタートできますように…。

彩都西コミュニティセンター ウィンターコンサート2022

令和4年1月23日(日)

開場 10:15 開演 10:30~11:30

出演 Poco a Poco

入場無料

ヴィバルディ作曲 四季より「春」

モーツアルト作曲 ディベルティメント 第2番

チャイコフスキー作曲 くるみ割り人形より「花のワルツ」

ショパン作曲 ノクターン

「青天を衝け」テーマ 他

演奏曲や演奏の順番が変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。



2020年の様子



2019年の様子



開館丸10年となります

平成20年10月に彩都西コミュニティセンター設立準備委員会が発足し、準備期間を経た後、

平成24年4月1日のセンター開館から今年で丸10年となります。

次回のコミセン祭りは、開館10年を祝うイベントを兼ねて開催する予定です。



茨木防犯協会・彩都西支部

だ
よ
り
ま
さ
づ
く
り
さ
い
と

支部長あいさつ

あけましておめでとうございます。

平素は、茨木防犯協会彩都西支部の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本年も同支部は、防犯ボランティアのご協力と茨木警察署、茨木市との連携により、警察官立寄所の運営、青色防犯パトロール等による子ども・女性の犯罪被害、自動車関連犯罪被害および特殊詐欺被害の未然防止を強化してまいります。今後も、皆さまのご協力をよろしくお願いします。

茨木防犯協会・彩都西支部支部長 松本 和久



4月より、防犯カメラが10台増設され、合計28台が稼働します。

現在、彩都西小学校区内では18台の防犯カメラが地域のさまざまな場所で稼働しています。4月より、「次なる茨木市」に向けた取組である「令和3年度・防犯カメラ設置事業」により10台増設され、合計28台が稼働します。これにより、安心・安全なまちづくりの抑止力が更にアップします。



じ あん はつ せい じ 事案発生時は

- ①必ず警察に通報する！
- ②防犯カメラの視聴を要請！
- ③安まちメールへの登録依頼！



いばら き けい さつ しょ
茨木警察署
☎ 072-622-1234



茨木防犯協会・
彩都西支部